

令和5年8月23日

報道機関 各位

「富山資源循環モデル創成にむけた産学官共創拠点」 第1回公開シンポジウムご案内

富山大学は、令和5年8月25日（金）に“「富山資源循環モデル創成にむけた産学官共創拠点」第1回公開シンポジウム”を以下の要領で開催します。

昨年10月、富山大学は、科学技術振興機構の共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野（育成型）に採択され、「富山資源循環モデル創成にむけた産学官共創拠点」（代表機関：富山大学、幹事機関：高岡市、東北大学、YKK AP株式会社、三協立山株式会社、プロジェクトリーダー（PL）柴柳敏哉／先進アルミニウム国際研究センターセンター長（学長補佐）/教授）を設立しました。本拠点では、アルミニウムリサイクル技術の研究開発とともに、富山の産学官が連携して、資源循環による市民のライフスタイル変革や産業のイノベーションを通じて地域活性化を目指す取組みを進めております。

今回、これまでの活動成果を皆様にご報告するとともに、来年度から10年間の本格型で実現を目指す、富山のありたい未来像を描いた「地域拠点ビジョン」をご紹介します、地域の皆さまと議論させていただくことを目的として、公開シンポジウムを開催いたします。

つきましては、事前報道および当日取材についてよろしくお願いいたします。

記

【日時】 2023年8月25日（金）13:30～16:20（予定）

【場所】 ウイング・ウイング高岡 4階ホール （400名）
（933-0023 富山県高岡市末広町1-8）
オンラインでのライブ配信も実施します
<https://www.youtube.com/watch?v=Wz8U4xEWyE0>

【参加料】 無料

【申込手続き】 会場参加の場合は以下のサイトから、申し込みをお願いいたします。
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeNjITxIrEywfg14RX0Mv4CzGmtyo-iZu0VTCiIf0sIQY1djg/viewform>

【プログラム】

- ① 開会挨拶 齋藤 滋 富山大学 学長

- ② 活動説明
「COI-NEXT における成果と将来」
柴柳 敏哉 先進アルミニウム国際研究センター センター長/PL

- ③ パネルディスカッション
「拠点ビジョン『100%循環ライフスタイルを実現するイノベーション都市』の紹介と決定経緯」
ファシリテーター 野村 恭彦 Slow Innovation 株式会社 代表取締役
パネリスト ワークショップ参加者（NPO 関係者、自治体職員、大学生ほか）

- ④ 基調講演
「循環経済で革新する地域の産業と未来」
張田 真 ハリタ金属株式会社 代表取締役

- ⑤ メイン討論
「この街から始めよう、新しいライフスタイル」
ファシリテーター 柴柳 敏哉 先進アルミニウム国際研究センター センター長/PL
パネラー 角田 悠紀 高岡市 市長
齋藤 滋 富山大学 学長
張田 真 ハリタ金属株式会社 代表取締役
花木 悟 三協立山株式会社 執行役員 /副 PL

- ⑥ 閉会挨拶 角田 悠紀 高岡市 市長

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学学術研究・産学連携本部 住本（すみもと）

TEL 076-411-4709

E-Mail alsuishin@adm.u-toyama.ac.jp

富山資源循環モデル創成にむけた産学官共創拠点

第1回 公開シンポジウム

富山大学では昨年10月より、
高岡市をはじめとする地方自治体、多くの企業の皆様と共に
「100%循環ライフスタイルを実現するイノベーション都市」
というビジョンの下、アルミニウムリサイクルをはじめとする
資源の循環で地域を活性化させる取り組みを進めております。

この取り組みはJSTの「共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)」への
採択を受けて、産学官、そして市民の皆さまのご協力で推進しています。

本公開シンポジウムでは、この半年間の成果のほか、
資源循環の先に描く未来の社会の姿を紹介し、
皆様とともに地域の将来について考えていきたいと思っております。

日時 | 2023年8月25日(金) 13:30~16:20

会場 | ウイング・ウイング高岡 4階ホール
〒933-0023 高岡市末広町1-8 JR高岡駅直結

定員 | 会場・・・400名 (要事前申込)
オンライン配信を予定しております (要事前申込)

参加費 | 無料

QRコードの読み込みはこちら

申込み | 下記WEBフォームよりお申込みください。
<https://forms.gle/oy4nzWK1zDZUXwy79>



